

国立病院の 機能強化を求める

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

国会請願署名

請願趣旨

新型コロナウイルス感染症は、3年超が経った今も、私たちの生活を脅かす存在にあります。コロナ禍では、医療にたどり着けず命をおとすという、痛ましい事例が相次ぎました。コロナ禍の教訓に学び、医療ひっ迫を招いた原因を明らかにし、抜本的な対策を講じることが求められます。

私たちは、国立病院(国立病院機構・国立高度専門医療研究センター)はじめ公的医療機関の地域で果たす役割を明確に位置づけ、感染症の急拡大や災害等の緊急時にも対応できる体制を平時から整備することが重要と考えます。しかし、現状では、経営効率が最優先され、緊急時に対応できる体制は十分とはいえず、現場の努力に依拠している実態です。

国立病院は、47都道府県に設置され、国民の命をまもるセーフティネットとしての役割を果たしています。コロナ禍では、国や都道府県からの要請をうけ、3,000床のコロナ専用病床を確保し、全国規模での看護師等の医療従事者派遣にも対応してきました。

コロナ禍の教訓を生かし地域医療の充実をはかるためには、公的医療機関の体制強化が必要です。国立病院は、全都道府県で地域医療の中核を担う病院です。あらゆる事態に備え、平時から余力をもった運営ができるよう、国が責任をもって整備することを求めます。国民の願いである「いつでも、どこでも、安心して医療が受けられる」体制の確立にむけ、以下の事項についてお願いいたします。

請願項目

- ① 国民の命を守るセーフティネットとしての役割を確実に果たし、地域医療の充実をはかるため、国立病院を機能強化すること。
- ② 全国ネットワークをいかし、国立病院が新興感染症や災害医療対策において、十分な役割を発揮できるよう対策を講じること。

氏 名	住 所
	住所は都道府県から所番地まで省略せず、正確に記入をお願いします。「〃」「同上」などは使用不可となります。
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

署名用紙に記入された氏名・住所は、請願として国会に提出する目的以外に使用することはありません。

命まもるセーフティネットとして

国立病院の 機能強化を

国立病院(国立病院機構・国立高度専門医療研究センター)は、47都道府県に設置され、国民の命をまもるセーフティネットの役割をしています。国立病院の地域で果たす役割を明確に位置づけ、感染症の急拡大や災害などの緊急時にも対応できる体制を平時から整備することが地域医療の充実につながります。

国立病院機構

●印140病院

国立高度専門医療研究センター

●印6センター8病院

重症心身障害や 神経・筋難病など

国立病院は、結核、重症心身障害、筋ジストロフィーなど、他の設置主体では体制整備が困難な分野を全国で支え、国民の命をまもるセーフティネットの役割を果たしています。

全国ネットワークで 地域医療を支える

全国ネットワークをいかして、がんや救急医療、周産期医療、精神医療、へき地医療等、地域医療を支えています。

国立高度専門医療研究センターは、国民的な医療課題である、がん、精神・神経、成育、国際感染症、長寿、循環器の分野で、日本のナショナルセンターとして、高度専門医療・研究開発・情報発信や教育研修を担っています。

災害医療や新興感染症

国立病院は、災害や新興感染症発生などの緊急事態に、国の要請に応じて必要な医療を提供することが法律に定められています。

日本全体の災害医療の拠点として、全国ネットワークを生かして、災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣するなどの対応を行っています。

新型コロナの対応

コロナ専用病床の確保 …… 約3,000床
全国規模での看護師等の派遣 …… 21年実績で347人
陽性患者の受入れ …… 約70万人

(23年3月までの累計)

診療事業への 運営費交付金ゼロ

国立病院機構の運営費交付金は、2012年度から診療事業の補助がゼロに、2021年度には、全廃されています。また、2004年の独立行政法人化以降、総病床は約7,500床、結核は約3,000床も減少。

国民の命をまもるため、充実・強化こそ必要です。



全日本国立医療労働組合(全医労)